

御所湖随想

H22年6月 No.9

ポピーとカキツバタと（はなやかさと清楚さと）

前回、桜がやっと咲いたことを書きましたが、やはりというか御所湖広域公園の主役となるカキツバタ、ポピーも、十日から2週間遅れて咲き出しました。



左の写真は、6月8日の写真で、蕾の数から見て3分咲き程度かと思えます。次々に咲いてくるので、今月いっぱいには楽しませて貰えることでしょう。今後、ファミリーランドの看板にしたいと思っています。乞うご期待。

右の写真の木陰に佇む人影は“賢治さん”です。ここに来て、4年になりますか。少し立ち疲れませんか・・・でも、花の中で、「雨にもまけず」をやっていますので、少しは気が晴れるのではないのでしょうか。



カキツバタ 清楚な貴婦人。

4年ほど前に株分けしました。株が充実しきれいに咲きそろうようになりました。今年は昨年より蕾の数が多くなり、ここ数年は更に多くの花が楽しめることと思います。

今は半分ほどが咲いています。6月下旬頃まで楽しむ事ができると思います。

この写真は、花の自然な色合いを捉えたくて、あえて日陰を狙っています。この紫は、他の植物では見られない色合いだと思います。この日は、暑く、陽当たりでは花が萎れて「アチ～」と弱っているようでした。しかし、日が陰るとこの通り“ちゃん”としました。



だんだんにここでもホタルが見られるようになります。楽しみにしてください。